金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37300004
授業科目名(Course name)	声楽(4)		
担当者(Instructors)	三輪 陽子		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音2声	開講形態(Course format)	実技
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 木曜2限	担当形態(Instructor format)	単独
実験実習費 (円)(Experiment/training fee (yen))	5, 000	履修者数上限(名)(Maximum number of students)	

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

 \bigcirc

■授業の概要(Course outline)

さまざまな作曲家や音楽様式の作品を演奏するためには、正しい発声の会得や発音、そして詩の解釈は必要不可欠である。この授業では個人 レッスンでベルカント唱法を理解していき、歌唱時の姿勢や呼吸、息の運び方など、基礎的なことを基に、自分の体と心に向きあいながら、 無理のない自然な声と、更に、それを伴う且つ楽曲に適した音楽表現を探究していく。

■到達目標(Course goals)

イタリア近代作品を基に、ベルカント唱法の研究と基礎能力を修得している。

10. ロッシーニ歌曲研究1 『La promessa』ロッシーニの音楽研究 1 楽曲研究

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)

1. 知識·理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけ 〇 ている。

2. 汎用的技能

音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。

■授業計画(Lesson plan) 1. ドナウディ歌曲研究 1 ¶
0 del mio amato ben

" ドナウディのカンタービレと表現1 楽曲研究 2. ドナウディ歌曲研究2 ドナウディのカンタービレと表現2 実践 『O del mio amato ben』 3. ドナウディ歌曲研究3 『Vaghissima sembianza』 ブレスと音楽表現1 楽曲研究 4. ドナウディ歌曲研究4 **『Vaghissima sembianza』** ブレスと音楽表現2 実践 5. ドナウディ歌曲研究5 『Sento nel core』 短調から長調への音楽表現1 楽曲研究 6. ドナウディ歌曲研究6 『Sento nel core』 短調から長調への音楽表現2 実践 7. ドニゼッティ歌曲研究1 『Eterno amore e fè』イタリア・ベルカントオペラへの学習に先駆けて1 楽曲研究 8. ドニゼッティ歌曲研究2 『Eterno amore e fè』イタリア・ベルカントオペラへの学習に先駆けて2 実践 9. ドニゼッティ歌曲研究3 『Me voglio fa 'na casa』 ポルターメントの音楽表現

- 11. ロッシーニ歌曲研究 2 『La promessa』ロッシーニの音楽研究 2 実践
- 12. ロッシーニ歌曲研究3 『Il rimprovero』 転調における音楽表現
- 13. ピアノ伴奏同伴での試験曲のレッスン~お互いの呼吸を感じて~
- 14. ピアノ伴奏同伴での試験曲のレッスン~試験を心がけて~
- 15. 授業内実技試験と講評

■授業時間外学修(予習・復習)の内容・時間(Preparation/review details and time)

授業時間で見つけた課題を日々の練習や研究で達成していく。

■課題/課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業内で先回の課題が達成されているか、また次回までの課題を確認する。

フィードバックは授業時に随時対応する。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

コンコーネ50番、パノフカ、ヴァッカイなどの声楽教則本トスティ、ベッリーニ、ドナウディ、ドニゼッティ等の歌曲集*学生の技量と進度に応じて

■評価方法(Evaluation method)

実技試験 70%

授業への取り組み 30%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業時間前後やKmail等で随時受け付ける